

2015年12月22日

## 2015年 ユーザーに最も愛されたゲームアプリが決定！

### 人気ゲームアプリランキング第1位は、「パズル&ドラゴンズ」

ゲーム総合情報メディア「ファミ通」は、2015年年間の人気ゲームアプリランキングを発表します。  
 (調査期間: 2014年12月29日～2015年11月29日)

#### 【 2015年 人気ゲームアプリランキング TOP10 】

各ゲームアプリのプレイ人数とプレイ時間を年間で集計、累計プレイポイントとして数値化。2015年年間において最も多くの人遊び、プレイされた時間が長いゲームアプリをランキングとして算出。

順位	アプリタイトル	累計プレイポイント
1	パズル&ドラゴンズ	695,180
2	LINE: ディズニー ツムツム	662,418
3	モンスターストライク	330,249
4	ラブライブ! スクールアイドルフェスティバル	233,520
5	ぷよぷよ!!クエスト	187,857
6	LINE ポコポコ	177,241
7	クイズ RPG 魔法使いと黒猫のウィズ	161,053
8	キャンディークラッシュ	158,473
9	ヘイ・デイ (Hay Day)	145,363
10	FINAL FANTASY Record Keeper(ファイナルファンタジー レコードキーパー)	133,443

(調査期間: 2014年12月29日～2015年11月29日 / 出典: ファミ通 Powered by eb-i)

#### ●2015年、ユーザーに愛された人気ゲームアプリ第1位は、「パズル&ドラゴンズ」!

2015年の人気ゲームアプリ第1位は、「パズル&ドラゴンズ」となりました。2012年から配信している「パズル&ドラゴンズ」ですが、3年たった現在も多くのユーザーに愛されていることが分かります。

2位には、LINE プラットフォーム向けに展開し、幅広いユーザー層を獲得している「LINE: ディズニー ツムツム」がランクインしています。

2013年リリースの「モンスターストライク」は3位にランクイン。4位の「ラブライブ! スクールアイドルフェスティバル」は、熱狂的なユーザー層を獲得し、アイドル系IPの中で唯一のランクインとなりました。

### 【このランキングについて】

この人気ランキングは、累計プレイ時間とプレイ人数を考慮してポイント化した数値から算出しています。ダウンロード数の累計や売上金額といった経済的指標など、アプリを評価する方法はさまざまです。しかしユーザーに愛されたゲームを評価するには、むしろユーザーがゲームに使った時間を算出する方法が最も適していると、長年ゲームと寄り添ってきた「ファミ通」は考えました。

### 【調査概要】

本調査は、週次で行っているユーザー調査(eb-i)において、アプリのプレイ人数とそのプレイ時間を集計し、それを年間で足し合わせたものを累計プレイポイントとして数値化したものから算出しています。

調査対象：全国47都道府県の10歳～69歳までの男女

調査手法：大規模ユーザーリサーチシステム『eb-i』によるインターネット調査

調査期間：2014年12月29日～2015年11月29日

### 【eb-iとは】

『eb-i(Entertainment Business Insight)』は、カドカワ株式会社が週単位で継続して行っている、エンターテインメント分野の消費動向調査です。保有している全国20万モニターから週次で1万超を回収し、エンターテインメント分野の実態を調査・分析しています。

### 【ファミ通について】

ファミ通グループでは、ゲーム総合情報誌「週刊ファミ通」をはじめとするファミ通各誌、「ファミ通.com」や「ファミ通App」といったゲーム情報サイトなど、様々なサービスを展開しています。また、電子出版事業にも積極的に取り組み、「週刊ファミ通」電子版や、ゲーム攻略本・設定資料集の電子書籍を多数配信しています。さらに、全国約3,600店舗のファミ通協力店からゲームの売上データを集計、「ファミ通ゲーム白書2015」を発刊するなど、ゲームマーケティングサービスも行なっています。